Creative Enzymes®

メタノール-コリノイドタンパク質 Co-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1992

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	メタノールからメタノール特異的コリノイドタンパク質（MtaC）へのメチル基の移動を触媒する酵素は、メタノールからのメタン生成に関与しています。コリノイドタンパク質のメチル化には、中心のコバルトがCo(I)状態である必要があります。メチル化の過程でコバルトはCo(III)状態に酸化されます。遊離コバラミン（cob(I)alamin）は、in vitroでコリノイドタンパク質の代わりに使用できます。酸素や他の酸化剤によって不活性化され、ATPと水素の触媒量によって再活性化されます。
別名	メタノールコバラミンメチルトランスフェラーゼ; メタノール:5-ヒドロキシベンジミダゾールコバミドメチルトランスフェラーゼ; MT 1 (あいまい); メタノール-5-ヒドロキシベンジミダゾールコバミド Co-メチルトランスフェラーゼ; mtaB (遺伝子名)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.1.1.90
CAS登□番号	86611-98-5
反□	メタノール + a [Co(I) メタノール特異的コリノイドタンパク質] = a [メチル-Co(III) メタノール特異的コリノイドタンパク質] + H2O
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。